

A61P 化合物または医薬製剤の特殊な治療活性 [7]

注

注 [2 0 2 6 . 0 1]

1 . 国際特許分類 [I P C] 指針の第 1 0 7 . 2 項の趣旨において、このサブクラスは二次分類のためのサブクラスである。従ってこのサブクラスの分類記号は、特許文献に付与される際に分類記号の冒頭に列挙されない。二次分類の分類記号は、発明情報としてかあるいは付加情報としてかのいずれか一方に該当するよう付与できる。

2 . このサブクラスは、サブクラス A 6 1 K または C 1 2 N、またはクラス C 0 1、C 0 7 または C 0 8 に既に正確に分類されている化合物または医薬の治療活性を包含する。

3 . このサブクラスにおいて「薬」という用語は、治療活性を有する化合物または組成物を包含する。

4 . 発明の主題が化合物または医薬製剤の特定の治療活性のみに関する主題である場合、および発明のこのような主題の化学構造、化合物、混合物または組成物が既知である場合は注意する。この様な場合発明の主題は、発明情報としてサブクラス A 6 1 K および A 6 1 P の両方に分類する。さらに発明のこのような主題の化学構造、化合物、混合物または組成物、あるいは混合物または組成物の個々の含有物のいずれかが探索調査のための重要な情報に相当する場合、それも付加情報として分類してもよい。

- 1/00 消化器官、消化系統の疾患治療薬 [7]
- 1/02 ・ 口腔用製剤、例 . う歯、アフタ、歯根膜炎の薬 [7]
- 1/04 ・ 潰瘍、胃炎、食道炎の薬、例 . 制酸剤、酸分泌抑制剤、粘膜保護剤 [7]
- 1/06 ・ 鎮痙薬、例 . 腹痛、食道ジスキネジアの薬 [7]
- 1/08 ・ 乗り物酔い、めまいの薬；制吐剤 [7]
- 1/10 ・ 緩下剤 [7]
- 1/12 ・ 止瀉薬 [7]
- 1/14 ・ 消化促進剤、例 . 酸、酵素、食欲促進剤、抗消化不良、強壮薬、腸内ガス減少剤 [7]
- 1/16 ・ 肝臓、胆嚢疾患用薬、例 . 肝臓保護剤、胆汁排出促進剤、胆石溶解剤 [7]
- 1/18 ・ 膵臓疾患用薬、例 . 膵臓酵素 [7]
- 3/00 代謝系疾患の治療薬（血液、細胞液のためのもの A 6 1 P 7 / 0 0 ） [7]
- 3/02 ・ 栄養剤、例 . ビタミン、ミネラル [7]
- 3/04 ・ 食欲減退薬；抗肥満薬 [7]
- 3/06 ・ 高脂血症治療剤 [7]
- 3/08 ・ グルコースホメオスタシスのためのもの（膵臓ホルモン A 6 1 P 5 / 4 8 ） [7]
- 3/10 ・ 過血糖症のためのもの、例 . 糖尿病治療剤 [7]
- 3/12 ・ 電解質のホメオスタシスのためのもの [7]
- 3/14 ・ カルシウムのホメオスタシスのためのもの（ビタミン D A 6 1 P 3 / 0 2、副

甲状腺ホルモン A 6 1 P 5 / 1 8、カルシトニン A 6 1 P 5 / 2 2、骨粗しょう症 A 6 1 P 1 9 / 1 0、骨メタスタシス A 6 1 P 3 5 / 0 4 ） [7]

内分泌系疾患の治療薬 [7]

- 5/00 内分泌系疾患の治療薬 [7]
- 5/02 ・ 視床下部ホルモンによる病気のためのもの、例 . T R H、G n R H、C R H、G R H、ソマトスタチン [7]
- 5/04 ・ 視床下部ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/06 ・ 脳下垂体前葉ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/08 ・ 前方脳下垂体ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/10 ・ 脳下垂体後葉ホルモンによる病気のためのもの、例 . T S H、A C T H、F S H、L H、P R L、G H [7]
- 5/12 ・ 後方脳下垂体ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/14 ・ 甲状腺ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/16 ・ 甲状腺ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/18 ・ 副甲状腺ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/20 ・ P T H の活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/22 ・ カルシトニンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/24 ・ 性ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/26 ・ アンドロゲン [7]
- 5/28 ・ 抗アンドロゲン [7]
- 5/30 ・ エストロゲン [7]
- 5/32 ・ 抗エストロゲン [7]
- 5/34 ・ ゲスタゲン [7]
- 5/36 ・ 抗ゲスタゲン [7]
- 5/38 ・ 副腎ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/40 ・ 鉱質コルチコイド、例 . アルドステロン；鉱質コルチコイドの活性を増強するもの医薬 [7]
- 5/42 ・ 鉱質コルチコイドの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/44 ・ 糖質コルチコイド；糖質コルチコイドの活性を増強する医薬 [7]
- 5/46 ・ 糖質コルチコイドの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
- 5/48 ・ 膵臓ホルモンによる病気のためのもの [7]
- 5/50 ・ インシュリンの活性を増強するもの [7]
- 7/00 血液または細胞外液の疾患の治療薬 [7]
- 7/02 ・ 抗トロンピン剤；抗凝血剤；血小板凝集阻害剤 [7]

A 6 1 P

7/04	・抗出血剤；凝血促進剤；止血剤；纖維素溶解阻害剤 [2 0 0 6 . 0 1]	15/12	・更年期障害のためのもの [7]
7/06	・抗貧血剤 [7]	15/14	・授乳疾患のためのもの，例．乳漏 [7]
7/08	・代用血しょう；灌流液；透析剤；血液透析剤；電解質および酸 塩基による病気の治療剤，例．循環血液量減少性ショック (人工涙 A 6 1 P 2 7 / 0 4) [2 0 0 6 . 0 1]	15/16	・男性用避妊薬 [7]
		15/18	・女性用避妊薬 [7]
7/10	・抗浮腫剤；利尿剤 [7]	17/00	皮膚疾患の治療薬 [7]
7/12	・抗利尿剤，例．尿崩症治療剤 (A D H は A 6 1 P 5 / 1 0) [7]	17/02	・傷，潰瘍，火傷，傷跡，ケロイドのようなものの治療のためのもの [7]
9/00	循環器系疾患の治療剤 [7]	17/04	・抗痒疹剤 [7]
9/02	・非選択的心臓血管系刺激剤，例．失神発作の処置剤，抗低血圧剤 [7]	17/06	・抗乾せん剤 [7]
9/04	・変力作用剤，例．心筋収縮剤；心不全治療剤 [7]	17/08	・抗脂漏剤 [7]
9/06	・抗不整脈剤 [7]	17/10	・抗ニキビ剤 [7]
9/08	・一般的な血管拡張剤 [7]	17/12	・角質溶解剤，例．イボ，タコ治療剤 [7]
9/10	・虚血，アテローム性動脈硬化症の治療のためのもの，例．抗アンギナ，冠状動脈拡張剤，心筋梗塞，網膜症，脳血流障害，腎臓細動脈硬 [7]	17/14	・禿と脱毛症のためのもの [7]
9/12	・抗高血圧剤 [7]	17/16	・保湿剤，保護剤，例．紫外線に対するもの [7]
9/14	・血管保護剤，痔治療薬，静脈瘤治療剤，毛細血管安定剤 [7]	17/18	・酸化防止剤，例．抗ラジカル剤 (日光から防護するための製剤 A 6 1 Q 1 7 / 0 0) [8]
11/00	呼吸系疾患の治療薬 [7]	19/00	骨格系疾患の治療剤 [7]
11/02	・鼻用，例．うっ血除去剤 [7]	19/02	・関節疾患のためのもの，例．関節炎，関節症 [7]
11/04	・のどの病気のためのもの [7]	19/04	・結合組織疾患のためのもの [7]
11/06	・抗喘息薬 [7]	19/06	・抗痛風剤，例．抗尿酸血症剤，尿酸排泄促進剤 [7]
11/08	・気管支拡張剤 [7]	19/08	・骨疾患のためのもの，例．くる病，ページェット病 [7]
11/10	・去たん剤 [7]	19/10	・骨粗しょう症のためのもの [7]
11/12	・粘液溶解剤 [7]	21/00	筋または神経筋系疾患の治療薬 [7]
11/14	・鎮咳薬 [7]	21/02	・筋弛緩剤，例．持続性筋硬直，痙攣のためのもの [7]
11/16	・中枢性呼吸促進 [7]	21/04	・重症筋無力症のためのもの [7]
13/00	泌尿器系疾患の治療薬 (利尿剤 A 6 1 P 7 / 1 0) [7]	21/06	・同化促進剤 (アンドロゲン A 6 1 P 5 / 2 6) [7]
13/02	・尿と尿路疾患の治療剤，例．尿酸性化剤 [7]	23/00	麻酔薬 [7]
13/04	・尿結石症のためのもの [7]	23/02	・局所麻酔剤 [7]
13/06	・鎮痙剤 [7]	25/00	神経系疾患の治療薬 [7]
13/08	・前立腺疾患のためのもの [7]	25/02	・末梢神経疾患のためのもの [7]
13/10	・膀胱疾患のためのもの [7]	25/04	・中枢性鎮痛剤，例．オピオイド [7]
13/12	・腎臓疾患のためのもの [7]	25/06	・偏頭痛治療剤 [7]
15/00	生殖，性関連疾患の治療薬 (性ホルモン疾患は A 6 1 P 5 / 2 4)；避妊薬 [7]	25/08	・抗てんかん剤，抗痙攣剤 [7]
15/02	・膣疾患のためのもの [7]	25/10	・てんかん小発作用 [7]
15/04	・陣痛促進，子宮収縮，堕胎促進のためのもの [7]	25/12	・てんかん大発作用 [7]
15/06	・流産防止；陣痛抑制剤 [7]	25/14	・異常行動処置剤，例．舞踏病，ジスキネジー [7]
15/08	・性腺関連疾患と受胎促進のためのもの，例．排卵，精子形成の誘発剤 [7]	25/16	・抗パーキンソン剤 [7]
15/10	・インボテンスの薬 [7]	25/18	・抗精神病剤，例．トランクライザー，そう病，精神分裂病治療剤 [7]
		25/20	・催眠薬；鎮静剤 [7]
		25/22	・抗不安薬 [7]
		25/24	・抗うつ薬 [7]
		25/26	・興奮剤，例．ニコチン，コカイン [7]
		25/28	・中枢神経変性疾患治療剤，例．脳機能改

	善剤，認識増強剤，アルツハイマー病その他の痴呆症の治療剤 [7]	39/00	一般的保護剤または解毒剤 [7]
25/30	・乱用，依存症治療のためのもの [7]	39/02	・解毒剤 [7]
25/32	・・アルコール乱用 [7]	39/04	・キレート剤 [7]
25/34	・・タバコ乱用 [7]	39/06	・フリーラジカル消去剤又は抗酸化剤 [7]
25/36	・・オピオイド乱用 [7]	41/00	外科的療法において使用される医薬，例．癒着防止剤または硝子体代替物 [7]
27/00	感覚器系疾患の治療剤 [7]	43/00	グループ A 6 1 P 1 / 0 0 ~ A 6 1 P 4 1 / 0 0 に展開されていない特殊な目的の医薬 [7]
27/02	・眼科用剤 [7]		
27/04	・・人工涙；洗浄液 [7]		
27/06	・・緑内障治療剤，縮瞳剤 [7]		
27/08	・・散瞳剤または毛様筋麻痺剤 [7]		
27/10	・・調節障害のためのもの，例．近視 [7]		
27/12	・・白内障のためのもの [7]		
27/14	・・うっ血除去剤または抗アレルギー剤 [7]		
27/16	・耳系用剤 [7]		
29/00	非中枢性鎮痛剤，解熱剤，抗炎症剤，例．抗リウマチ剤；非ステロイド系抗炎症薬 [N S A I D] [2 0 0 6 . 0 1]		
29/02	・抗炎症作用を有さないもの [7]		
31/00	抗感染剤，例．抗菌剤，消毒剤，化学療法剤 [7]		
31/02	・局所消毒剤 [7]		
31/04	・抗菌剤 [7]		
31/06	・・結核に対するもの [7]		
31/08	・・らい病に対するもの [7]		
31/10	・抗真菌剤 [7]		
31/12	・抗ウイルス剤 [7]		
31/14	・・RNAウイルスに対するもの [7]		
31/16	・・インフルエンザ，ライノウイルス [7]		
31/18	・・・H I V に対するもの [7]		
31/20	・・DNAウイルスに対するもの [7]		
31/22	・・・ヘルペスウイルスに対する [7]		
33/00	抗寄生虫剤 [7]		
33/02	・抗プロトゾア，例．リーシュマニア，トリコモナス，トキソプラズマ [7]		
33/04	・・殺アメーバ剤 [7]		
33/06	・・抗マラリア剤 [7]		
33/08	・・カリニ肺炎のためのもの [7]		
33/10	・駆虫剤 [7]		
33/12	・・住血吸虫 [7]		
33/14	・体外寄生虫，例．殺疥癬虫剤 [7]		
35/00	抗腫瘍剤 [7]		
35/02	・白血病に特異的なもの [7]		
35/04	・転移に特異的なもの [7]		
37/00	免疫またはアレルギー疾患の治療薬 [7]		
37/02	・免疫調節剤 [7]		
37/04	・・免疫刺激剤 [7]		
37/06	・・免疫抑制剤，例．移植組織拒絶反応に対応するもの [7]		
37/08	・抗アレルギー剤（抗喘息薬 A 6 1 P 1 1 / 0 6 ；眼科用抗アレルギー剤 A 6 1 P 2 7 / 1 4 ） [7]		

注

このグループへの分類は，化合物または医薬製剤の特殊な治療活性が明白に開示されているが，それをグループ 1 / 0 0 から 4 1 / 0 0 のいずれかに分類することが適切でない場合にのみ行われる。[2 0 1 0 . 0 1]